

Child Health Education Social Solidarity

Academic Seminar

第55回 学術講演会

演者 廣川真美 (Child First みやざき 代表)
司会 福元進太郎 (福井大学 医学部 精神医学)

子どもを守るパズルの1ピースとして私たちにできること ～性虐待初期対応RIFCR™ (リフカー) 研修トレーナーとしての提案～

児童虐待は、誰もが心を痛み、なんとかしたいと願っている問題です。中でも、特に理解や対応が難しいのが性虐待です。しかし、性虐待への適切な初期対応を知っていれば、他の人権侵害への対応にも応用できると言われるほど、重要で実践的な知識になります。子どもの性虐待の理解や初期対応、そして子どもの話の聞き取り方を学べるのがRIFCR™ (リフカー) 研修です。正式名称は『子どもを守るパズルの1ピースとして子ども虐待に対応する』で、日本では「性虐待初期対応RIFCR™ (リフカー) 研修」と呼ばれています。リフカーは、アメリカ・ミネソタ州に「子どもの福祉を最優先に」という理念のもと設立された子ども虐待評価・研修センター「コーナーハウス」が開発したプロトコルです。私は2012年から、コーナーハウス認定の日本人トレーナーとして活動しています。では、子どもに関して何か心配なことに気づいたとき、私たちはどうすればよいのでしょうか。被害を受けた子どもを守るためには、第一発見者が“最小限のことだけ”を聞き、速やかに適切な機関につなぐことが何より大切です。リフカー研修では、この「最小限の聞き取り」がなぜ重要なのかを深く理解し、実際にどう行うのかを学ぶことができます。子どもを守るパズルの1ピースとして、私たち一人ひとりができることを確認できる研修です。研修の重要性をお伝えするとともに、多機関連携のヒントも参加者の皆さんと共有できればと思っています。

【プロフィール】

学生時代は養護学校教員養成課程で特別支援教育を専攻。2000年の児童虐待の防止に関する法律施行の時に学生時代を送る。児童虐待と障がいとの関連性に関心を寄せながら市民活動で学びつつ特別支援学校で10年間講師を務める。2023年子ども最優先の社会を目指してChild Firstみやざきという団体を設立する。性虐待初期対応RIFCR™ (リフカー) 研修トレーナーを14年間務めながら活動している。

開催日

2026年6月10日(水)

時間

19:00～19:45

開催方法

Zoomでの配信

受講対象者

どなたでも
受講可能です

参加費

無料

CONTACT

参加ご希望の方は

①お名前 ②所属 ③職種 をメール本文に添えて、
chess.kodomo@gmail.com にお申し込みください。



CHESH
Child Health Education Social Solidarity